訂正 12月15日号No.366裏表紙「年末年始・公共施設の業務案内」▼図書館こぴあは1月4日(月)から通常通り開館▼一般廃棄物処分場（仁賀保・金浦）は1月5日(火)まで休業▼コミュニティバスは1月4日(月)から通常通り運行となりますので訂正します。

令和３年度 未来農業のフロンティア育成研修生を募集（２次募集）

問 農林水産課☎38－4303
由利地域振興局 農業振興普及課☎22－8354

県農業試験場などで４月から２年間、実習や講義を通じて農業経営に必要な知識や技術を習得できます。

▶研修コース

研修先	研修コース
農業試験場	作物、野菜、花き
果樹試験場	果樹（りんご等）
かづの果樹センター	果樹（りんご等）
天王分場	果樹（梨等）

▶応募資格
次の要件全てを充たす方が対象となります。
①農業後継者または新たに農業を始める方などで、就農意欲の高い方
②研修修了後、確実に県内で就農できる方
③応募時点で年齢が50歳未満の方

▶受付期限　1月12日(火)
※市農林水産課または由利地域振興局農業振興普及課へ問い合わせください。

▶その他
①募集人数には限りがあります。
②書類審査、小論文、面接試験があります。
③研修期間中は、研修奨励金もしくは国の農業次世代人材投資資金（準備型）を受給できます。

凍結・漏水にご注意ください

問 上下水道課☎74－7090

冬期間は凍結により水道管の破損が起こりやすくなります。不凍栓（凍り止め）を適切に使用し、露出している水道管へ保温材を巻きつけるなど十分な対策をしてください。
※水道使用量が増えたときは漏水の疑いがありますので、以下の手順で水道メーターを確認してください。地中、床下や壁の中など目視では分からない箇所から漏水していることもありますので定期的に確認してください。

【確認方法】
①家の蛇口を全て閉めます。
②不凍栓（凍り止め）は全開か全閉にします。
※半開きになっていると地下に水が流れるため水漏れの原因となります。
③水道メーターのパイロット（銀色の円盤）が止まっているか確認します。パイロットが回っていると漏水の可能性があります。漏水の疑いがある場合は、市指定給水装置工事事業者へ調査・修理を依頼してください。（代金は自己負担となります）

パイロット（銀色の円盤）
回っていないか確認しましょう

※水道管の破損等による漏水のため上下水道料金が高額になった場合、料金の一部が減免になる制度があります。ただし、蛇口の閉め忘れなど減免の対象とならない場合もありますので、上下水道課へ問い合わせください。

※ふだん使用が少ない建物や畑の水道は凍結の恐れが高く、また、いたずらで使用される可能性もあります。定期的に見回りを実施し、使用しない時期には水道メーターを取り外すことをおすすめします。建物については、上下水道課へ使用中止の届出をお願いします。畑については、使用者から、にかほ市指定給水工事事業者へ水道メーターの取り外しを依頼していただくことになります。

にかほ市会計年度任用職員募集

問 総務課　人事秘書班☎43－7507

▷対　　象　にかほ市に居住する方
▷応募方法　総務課、金浦市民サービスセンター、市民課市民サービス班に備え付けの指定用紙により応募
▷応募期限　1月8日(金)　17:00まで
▷採用方法　◇１次…書類選考（選考後、面接日を連絡）
◇２次…面接（担当課で実施）

職種	勤務地（担当課）	人数	報酬	雇用期間	勤務形態	保険	応募条件
一般事務補助	仁賀保庁舎（生活環境課☎32-3033）	１人	6,908円～（日額）	1月25日～2月12日	10日程度（8:30～17:15）	なし	特になし

みんなで地球温暖化対策を考えてみよう

問 生活環境課☎32－3033

にかほ市地球温暖化防止実行計画 第３期計画

にかほ市地球温暖化防止実行計画第３期計画では、市内19施設および公用車の平成28年度の二酸化炭素排出量を基準として、平成30年度から令和４年度までの５年間の二酸化炭素排出量を１％から５％削減することを目標としています。全体的に排出量は減少していますが、【表１】金浦保健センター、【表２】軽油の二酸化炭素排出量は大きく増加しています。理由としては、金浦保健センターは「ネウボラあのね」開設による施設稼働日の増加、軽油は小学校統廃合によるスクールバスの運行数の増加によるものです。

市では引き続き、二酸化炭素排出量の削減に向けた節電や公用車の燃費を配慮した走行などの取り組みを続けていきます。

【表１】施設別 二酸化炭素排出量削減率　（単位:kg）

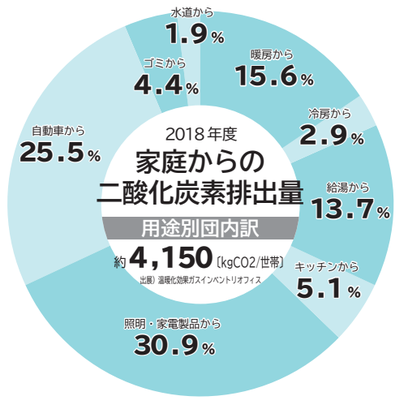
施設名	28年度	令和元年度	削減率(%)	施設名	28年度	令和元年度	削減率(%)
象潟庁舎	232,655	215,004	7.59	仁賀保公民館	101,033	87,199	13.69
金浦庁舎	94,127	92,468	1.76	象潟体育館	37,959	39,396	▲3.79
仁賀保庁舎	104,477	92,355	11.6	象潟郷土資料館	12,188	10,141	16.8
スマイル	199,069	211,046	▲6.02	白瀬南極探検隊記念館	83,718	74,746	10.72
象潟保健センター	14,710	14,844	▲0.91	図書館こぴあ	65,214	58,428	10.41
金浦保健センター	13,040	16,370	▲25.54	仁賀保勤労青少年ホーム	139,565	108,449	22.29
小出診療所	29,135	26,388	9.43	フェライト子ども科学館	158,369	154,463	2.47
院内診療所	15,425	9,910	35.75	ガス水道局	41,270	41,434	▲0.4
象潟公民館	43,007	37,214	13.47	消防本部	221,321	193,523	12.56
金浦公民館	72,848	69,594	4.47	合計	1,679,130	1,552,972	7.51

【表２】エネルギー別二酸化炭素削減率（単位:kg）

	項目	28年度	令和元年度	削減率(%)
施設	電気	1,069,030	963,427	9.88
	都市ガス	393,715	412,726	▲4.83
	ＬＰガス	647	554	14.37
	灯油	209,167	168,681	19.36
	重油	0	0	0
	水道	6,571	7,584	▲15.42
	計	1,679,130	1,552,972	7.51
公用車	ガソリン	95,345	99,826	▲4.7
	軽油	81,278	102,855	▲26.55
	計	176,623	202,681	▲14.75
合計		1,855,753	1,755,653	5.39

家庭で出来る二酸化炭素排出量削減のためにできること

地球温暖化の主な原因は、私たちの日常生活や仕事のなかで発生する二酸化炭素の量が増加し、温室効果ガスとして大気中にとどまることにより、夜間に地球外へ熱を放出できなくなり、平均気温が上昇しているためとされています。その増え続ける二酸化炭素排出量を減らすため、私たちに出来ることを例にあげると
▶自動車を運転するときは、急発進・急加速の運転をしない
▶室内が過度な温度にならないようエアコンの設定温度を調整する
▶室内の照明器具をLED器具に更新する
▶冷蔵庫の中に食べ物などをつめすぎない（冷蔵効率が下がるため）
私たちの小さな取り組みがつながれば、大きな効果につながります。一人ひとりが意識して身近なところからエコライフを取り入れていきましょう。



出展）温暖化効果ガスインベントリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより